

120周年に向けて始動!

——明るい未来へ飛躍を誓う——

和歌山県立
新宮高等学校同窓会報

磐盾

第48号

令和3年3月1日発行
和歌山県立
新宮高等学校
同窓会
新宮市神倉三丁目2番39号

成功させよう 百二十周年行事

来年度、本校は創立百二十周年を迎えます。今秋十一月には、記念式典と講演会を開催いたしますとともに、記念事業として、新中会のみなさまのお力添えをいただき、図書館内の同窓会室の改修、ならびに生徒ホール(食堂)とその周辺の整備を行います。以前撤去された旧制新宮中学校の校門を再建し、それをモニュメントとして生徒達の憩いのスペースを建設することを計画しております。

百十周年の際には、新中会のご協力のもと、一・二棟間中庭の人工芝を整備いたしました。当時、同窓会員のみなさまには現役の生徒と共に古い人工芝の撤去作業をお手伝いいただき、その記念モニュメントを設置しましたが、それからもう十年が経ちました。卒業していく生徒の多くが、新宮高校の思い出の場所として挙げるのはなんといつても人工芝です。今年度はこのコロナ禍にあって、密を避けて昼食を取るために、あるいは、例年とは違う窮屈な学校生活の癒やしの場としても、人工芝は活躍しました。百二十周年記念事業では、人工芝に加えてこれから新宮高校で青春時代を過ごすであろう若者たちの、憩いや思い出の空間を新たに提供するために、会員のみなさまのお力添えを

同窓会の皆様方には、平素より本校の教育活動にご理解とご尽力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

今年度は、本校が明治三十四(一九〇一)年に県立第二中学新宮分校として開校し、明治三十六年に独立開校爾来百二十年目という節目の年となります。これまで本校は、三万六千人を超える有為な人材を、国内外に輩



校長 前田 成穂

疾風に勁草を知る

出していまいりました。卒業生の皆様は、実業界をはじめ医学、教育、文学、芸術スポーツなど、幅広い分野でご活躍されており、本校がこうした歴史を刻むことができるのも、偏に皆様方が日夜精励格闘を続けられたご努力の賜であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、我が国は、昨年二月に表面化した新型コロナウイルス感染症により、政府から三月に全国一斉休校、五月には全国に緊急事態宣言が発令されました。こうしたコロナ禍のもと、本校は

賜りたいと存じます。

さて、本紙二、三面では、同窓会総会にてこれまでご講演いただきました諸先輩方を紹介しております。今年度は、在校生と共に活動する学校行事(彩雲祭・体育祭等)への参加自粛はもちろん、同窓会総会・講演会・懇親会も実施することができませんでした。前述の通り、次年度は百二十周年を記念し、総会にあわせて記念式典と講演会を開催いたします。

ご講演いただきますのは、新宮高校第三十六回卒の久木留毅氏です。高校時代か

ら始めたレスリングが専門で、現在も母校専修大学で、レスリング部の指導に携わるとともに文学部教授としても務めていらつしやいます。さらに、国立スポーツ科学センター長、味の素ナショナルトレーニングセンター副センター長、スポーツ庁参与として、あらゆる種目のトップアスリートの競技力向上に尽力されています。近年では、ハイ

バフォーマンス戦略部長として、二〇一八年に開催されたラグビーワールドカップ東京大会の選手育成に貢献し、大会を成功に導きました。「東京オリンピック・パラリンピック」での各競技選手の活躍は久木留毅氏の双肩にかかっているとも言われています。

新宮高校の百二十周年を記念して、東京オリンピック・パラリンピック開催の

この年に久木留毅氏の講演を計画いたしました。十一月、新たな憩いのスペースで、先輩諸氏、現役高校生諸君、同窓会員のみなさま方と一堂に会することを心から楽しみにしております。すべての新宮高校同窓会員のみなさまくれぐれも健康に留意され、記念式典・記念講演会・総会・懇親会にご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

例年ならば、総会にて事務局より事業報告と会計報告を行い、総会にご出席いただいた会員の皆様にご決意いただくところでございますが、今年度は総会の開催がかなわず、執行部で検討した結果、書面にて議決いただくはこびとなります。

た。九十一名の常任幹事の方々に書面を送付いたしましたところ、すべての方から事業報告・会計報告の両議案に賛成とのご意見をいただきました。ご報告申し上げます。



ご挨拶

同窓会会長 西 哉素史

関西新宮三校合同同窓会、関東新中会も中止となり、残念な年となってしまいました。

昭和十九年には、東南海大地震、二十一年に終戦をむかえ、二十一年には南海大地震が発災する等、色々な時代背景の中、先輩方が乗り越えて来てくださったからこそ今があるのだと。

その目標に向かい同窓会会員の皆様お一人お一人のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご寄付のお願いを掲載させていただきますので、皆様方のご理解・ご支援を宜しくお願い致します。

日々の検温やアルコールによる手指消毒の徹底など感染対策を十分行うとともに、密を避けるためクラスを二つに分けた分散登校や、公共交通機関内での他校生等との接触を避けるための時差登校等あらゆる方法を施し、生徒の安心安全を確保してまいりました。幸いに感染患者が出ておらず、今後とも気を引き締めて予防対策を徹底してまいります。また、年度当初、懸念されていた授業時間数の確保や学習進度については、夏休みを大幅に短縮し、五十分×七限授業を長期間行うことにより、例年と変わらない状況で今年度末を迎えることができました。

今年度は感染拡大防止により、全国インターハイや全国高等学校野球選手権大会等が中止となり、それに伴って県内の様々な大会が中止・延期となりました。多くの競技で、県内独自の代替大会等を実施し、生徒の三年間の成果を発揮する機会を設けることができました。また、全国大会をめざし、日夜懸命に取り組んできた、特に三年生には辛く悲しい年でありました。

こうした中、九月に生徒のみの参加で開催した文化祭(彩雲祭)で、三年生の書道選振生が体育館の舞台で披露した書道パフォーマンスの作品に、私は大変励まされました。それは、「一度きりの人生 どんな逆風

にも立ち止まらず 夢を描こう」という言葉です。この書画が舞台に掲げられたとき、鑑賞していた多くの生徒たちが万雷の拍手を送っていました。私は、この光景を見て、まさに、「疾風に勁草を知る」思いでありました。コロナ禍においても、生徒は腐らず悔まず、今の状況をしっかりと受け止め、自分の人生を着実に歩もうと直向きに頑張っている姿に感動いたしました。

今後とも生徒の夢や希望を叶え、地域の方々の熱い思いにしっかりと応えられるよう、校訓「質実剛健」と校是「文武両道」を推進し、勉学はもちろんのこと、クラブ活動の充実にも積極的に取り組んでまいります。

各界で活躍する卒業生

同窓会主催の総会で講演

本同窓会では、毎年各界で活躍する卒業生を招いて、総会と在校生対象との講演会を開いてきました。しかし、本年度はコロナ禍によって開催ができませんでした。

今秋には、本校は旧制新宮中学校以来創立百二十周年を迎え、卒業生も三万六千人を超えるに当り、これまで同窓会主催の総会で講演していただいた先輩の方々を特集としてご紹介させていただきます。

すでに鬼籍に入られた方もございます。心からご冥福をお祈り致します。今後は、在校生・同窓生の皆さまが本ページを大いに活用され、先輩と後輩がつながり合い、同窓会がより活性化することを願っています。(敬称略)

株式会社ユー花園会長

山田祐也

◎昭和31年定時制卒
平成7年11月11日講演

1962年東京都世田谷区下北沢で5坪ほどのところに店舗を構えたのがスタートという。1990年有限会社ユー企画を設立。生花の小売や仲卸、各種セレモニーの生花装飾、ウエディング事業、フラワーショップ事業など幅広く事業を展開する。2012年台湾にて生花祭壇事業を開始。同年日本フラワービジネス大賞を受賞。それから約59年、今では従業員約440名、年商約58億円の企業に成長している。

現近畿大学名誉学長
前近畿大学学長 医学博士

塩崎 均

◎15回卒
平成9年11月8日講演

大阪大学医学部卒業。1978年、西独ハイデルベルク大学に留学、病理学を学ぶ。帰国後食道がんと胃がんの手術を多く手がけ、特に声を残す頸部食道がん手術で世界的名声を得る。その後大阪大学第二外科助教授、近畿大学医学部第一外科教授を経て、2004年近畿大学医学部附属病院長。しかし、2005年、自身にステージ4の胃がん発覚。前例のない放射線治療と抗がん剤治療を併用した手術にチャレンジし、医師として末期胃がんから奇跡的に生還する。2008年同大学医学部長、2012年同大学学長。近畿大学学長

なかった剛球左腕投手。「砂塵が舞った」伝説が伝わるのは、この前岡と浪商・尾崎である。

テレビが登場する前、「新宮高校前岡」の名を全国に轟かせた。

元北見工業大学土木開発工学科教授

榎本浩之

◎28回卒
平成11年11月27日講演

北海道大学工学部応用物理学科卒。その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

その後、筑波大大学院環境工学科、スイス国立工科大学地球科学研究所(地理学)に学び、以来、雪氷学、気候学を志すようになった。北見工業大学社会環境工学科教授を経て、2011年より国立極地研究所での副所長と教授も務め、雪氷気候学研究に携わっている。これまで南米パタゴニアやスイス・アルプス、南極、オホーツク海、サハリン、アラスカなど多地域で氷河や海水、積雪の観測、調査をし、自動気象観測装置の設置や衛星データの受信を行ってきたが、10年ほど前からは特に、北極圏における急激な氷河、海水、積雪状況の変化が、世界の気候にいかなる変動を及ぼすのかについて調査、研究を進め、「北極圏の温暖化」科学の取り組み・フィールドワーク・人々(2014年「ヒマラヤ学誌」所収)、「衛星による北極海海水観測」(2014年、日本気象学会「北極の気象と海水」所収)などの論文を発表している。著書／「北極がなくなる日」(日本語版監修)

田子ノ浦啓人親方

(元久島海関)
◎36回卒
平成12年11月23日講演
平成20年11月30日講演

本校在学中、アマチュア横綱
出羽海部屋入門 元前頭筆頭

全国高校相撲選手権で3連覇し、また高校3年時には、全日本選手権大会で史上初のアマチュア横綱獲得。また日本大学進学後も全国学生相撲選手権大会で3年連続優勝。そうした輝かしい実績をもって出羽海部屋に入門、大相撲入りした。1988年1月場所、初土俵を踏み、198

9年3月場所、新十両になり、その年7月場所には初入幕を果たした。それからおよそ10年間、幕内または十両で相撲を取り続けたのち、1998年11月場所の直前、引退。久島の現役在位は65場所。うち十両優勝3回あり、幕内在位は35場所、自身の最高位は東前頭筆頭。また1990年3月場所の10勝5敗のときと、1993年9月場所の12勝3敗のときとの2回、敢闘賞を受賞している。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

和田久士

◎18回卒
平成14年11月17日講演

日本大学芸術学部写真学科卒業。写真学科在学半ばにしてフリーカメラマンとして活動始める。1987年、写真集「アメリカン・ハウスその風土と伝統」で第12回木村伊兵衛写真賞を受賞。ドキュメントフォトを中心にグラビア週刊誌、総合月刊誌、PR誌の表紙、グラビア連載、カレンダー撮影を続け、1990年代から建築分野にフィールドを拡げ、現在に至る。写真集「巴里」「ヨーロッパの家」(全2巻)、「アメリカの家」(全2巻)、「日本の家」(全4巻)があるほか、宮崎駿著「トトロの住む家」、秋山豊著「日本人宇宙飛行士 公式写真記録集」、鈴木博之監修「皇室の邸宅」や「東京の歴史的邸宅散歩」、阿部孝嗣文「はじめての骨董鑑定入門」、更には「渡し舟(1976)」、「写真紀行 私鉄ローカル線」、「大黄河を釣る 幻の怪魚を求めて」、「日本のやきもの 鑑賞と鑑定」(全4巻)、「年金でもできる海外ふたり暮らしハワイ編」 「同タイ編」といった多様な共著の作品も出版している。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

科卒業。東京の社団法人日本広報協会に長年勤務、2005年2月同協会を参与で退職。地元川崎市では、おやじの会・いたか」を結成、地域の人々の間に繋がりを生み、発展させていくコミュニケーション活動がマスコミに広く紹介された。さらに政令指定都市では初めて川崎市宮前区長に民間から登用され、2008年3月まで在職。その後NPO法人かわさき創造プロジェクトを立ち上げ、その代表理事を務め、シニア世代の人々の活力を甦らせる市民活動や川崎市社会教育委員会議長など行政関係でも現在活躍されている。2010年4月に新宮市協働のまちづくりの推進アドバイザーを務めている。その一方で、熊野古道中辺路約70キロを歩き、「日本一のパワースポット」として地元川崎の人々に故郷熊野の魅力伝える活動も積極的に進めている。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

法の開発などに取り組んできた。筑波大学助教授を経て、元・九州大学工学部教授、産学連携センター特任教授。

元キリックスグループ取締役会長

山口春三

◎5回卒
平成18年11月19日講演

1957年同志社大学卒業。現在のアイシン精機である愛知工業に入社。トヨタ自動車グループの大手部品メーカーで才能を発揮し、1960年、自動車整備会社名豊トヨベツトサービスを創業。自動車リースを研究するため1964年に渡米。帰国後日本で初めて自動車リースを導入したキリックスリース株式会社を創業、その後キリックスグループ7社の社主となる。同グループは、日本のモータリゼーション黎明期である1960年代から、自動車関連事業に新しい風を吹きこんできた。1999年に就任以来、13年間務めた中部自動車リース協会の会長職を愛知トヨタの山口真史社長へ引き継いだ。会長在任中には、悲願であった日本自動車リース協会連合会の一般社団法人化にも尽力。東海和歌山県人会会長も務めた。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

嵩 聰久

◎11回卒
平成16年11月14日講演

元長谷工コーポレーション社長

東京大学法学部卒。1991年、建設省(現・国土交通省)大臣官房審議官から長谷工の顧問となる。1999年、長谷工コーポレーション社長に就任。平成バブル崩壊の負の遺産に屈することなく就任以来の6年間で、経営の再建をスタートさせ、経営危機を乗り越え、再建の道を順調に達成させた。2005年に代表権のある会長、2010年に相談役になっている。

その後、田子ノ浦親方として後進の指導に当たったり、勝負審判をしたりしていたが、2012年2月、突然昏倒、46歳の若さで逝去した。

地・長野との交流会、中国・北京オリンピック公式文化祭といった各種の催しでの公演、オーストリア・ウィーンコンチェルトハウスでのコンサート、福島県いわき市での震災復興支援コンサート等を含めて、毎年約100回の公演を行っている。現在、黒坂黒太郎氏のコンサートにボーカルとオートハープ奏者として参加。その甘い歌声はコカリナに良くマッチし、多くのファンを生んでいる。夫・黒坂氏との共著「まま母狂想曲(カプリッチオ)」「ありがとぅ」「里唄」「希望のコカリナ」「矢口周美20周年アルバム」など多くのCDを出している。

歌手

たつの素子

◎21回卒
平成19年11月4日講演

武蔵野音楽大学声楽科卒。1973年 小さな音楽グループ「花かこ」結成。1975年 統一劇場入団。1994年 現代座退団。小班から大舞台、コンサートと様々な創造活動の体験を活かし客席と共鳴し共感しあう「劇場」を目指す。赤ん坊からおじいちゃんおばあちゃんまでを対象にした幅広いレパートリーが特徴。うた語りや手話をつけた歌など演劇的な要素を取り入れた、立体的なコンサートを企画。退団後はコンサートという形にとられず、ふれあい音楽講座、歌う会、声のワーク声の教室、コーラス指導等々幅広い人と関わる仕事をし、作詩も多く、脚本も書く。著書に「素子いきいき」、CD「緞帳をあげて」

2013年9月逝去。

写真家

東京芸術大学准教授

鈴木理策

◎34回卒
平成21年11月8日講演

東京総合写真専門学校研究科修了。2000年、「PILES OF TIME」で第25回木村伊兵衛写真賞を受賞。2000年東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授に就任し、「場所の力と気配の探求」をテーマにして

研究、指導に当たっているという。2008年日本写真協会年度賞を受賞。日常生活から続いていく場としての聖地などをモチーフにした写真作品で国際的に評価を受けている。写真集には「KUMANO」「Saskia」「FIRE: FEBRUARY 6」「Mont Sainte Victoire」「熊野 雪 桜」「通学路 和歌山県」「雪華図」「TORII」などがあり、共著には「世界遺産 神々の眠る『熊野』を歩く」「祝／言」などがある。

帝京大学スポーツ医科学センター教授
帝京大学ラグビー部監督

岩出雅之

◎28回卒
平成22年11月15日講演
令和元年10月21日講演

日本体育大学在学中に1978年全国大学ラグビーフットボール選手権大会優勝に貢献。4年時には主将を務める。卒業後、滋賀県教育委員会、滋賀県公立中学校、滋賀県立高等学校教員を務める。県立八幡工業高等学校教員時にラグビー部監督として、同校を7年連続花園出場に導く。1995年ラグビー高校日本代表監督を経て1996年帝京大学ラグビー部監督就任。2009年度全国大学ラグビーフットボール選手権大会で初優勝。以来、2017年度まで史上初の9連覇を達成。2015年第52回日本ラグビーフットボール選手権大会では、トップリーグチームに勝利を収めた。著書／「常勝集団のプリンシプル 自ら学び成長する人材が育つ『岩出式』心のマネジメント」「負けない作法」共著、「信じて根を張れ! 楯田のボールは信じるヤツの前に落ちてくる」

元日本体育大学名誉教授
元東京理科大学教授

正木健雄

◎新中42回卒
平成23年11月6日講演

1953年東京大学教育学部体育学科卒業。元・東京理科大学教授、日本体育大学名誉教授。日本の体育学者、日本のスポーツ学者といわれ、「子どもの体づくり」について調査研究、その様々な問題点を指摘、講

ずべき改善策を具体的に提言する。「データが語る子どものからだとの危機」「新・いきいき体調トレーニング」など著書多数。
新宮の「大逆事件」の犠牲者を顕彰する会の副会長。熊野・新宮「大逆事件」資料室創設に貢献。
2015年逝去。

熊野学研究委員会委員
元北山小・中学校校長

中瀬古友夫

◎21回卒
平成23年11月6日講演

古写真を駆使した熊野新宮の近代史発掘の先駆者。新宮市文化財審議委員。1950年新宮市生まれ。法政大学卒業後、旅行会社勤務を経て中学校教員として教鞭をとりながら、熊野の近現代史を中心に研究する。特に熊野の古写真、絵はがき、昭和のパンフレット類を駆使した解説は大変好評で、若い世代への歴史の継承を意識した活動を行っている。共同執筆に「熊野新宮発 ふるさとの文化を彩った人たち」がある。また熊野鉄道倶楽部代表でもあり、紀南の鉄道を中心とした交通発達の歴史についても研究を続けている。

医学博士
前岐阜大学医学部教授

湊口信也

◎23回卒
平成24年10月28日講演

専門は循環器学。1978年に岐阜大学医学部卒業。1983年に岐阜大学大学院研究科博士課程を修了後、岐阜大学医学部附属病院第2内科医員、助手として勤務。1989年からオーストラリア・メルボルン大学医学部留学を経て、1990年岐阜大学医学部第2内科助手として復職。同講師、助教教授を経て2007年より岐阜大学大学院医学系研究科循環病態学／呼吸病態学教授。2012年から副研究科長、副学部長を務め、2016年から2年間医学系研究科長・医学部長を務めた。2018年3月をもって退職。多能性幹細胞であるMuse細胞を用いた急性心筋梗塞後の心筋再生治療法

の開発に関する研究などを多く行っている。

作曲家

平野義久

◎42回卒
平成25年11月10日講演

5歳よりヴァイオリンを始める。バロック音楽に魅了され、小学生の頃から独学で作曲を始める。高校時代にジャズと邂逅、マイルス・デイヴィス、セロニアス・モンク、エリック・ドルフィ、ジョン・コルトレーンらの音楽に没頭する。1992年に渡米しジュリアード音楽院教授に師事、その後イーストマン音楽大学に入学した。1999年に帰国後、劇伴音楽の作曲や編曲などを手掛けている。クラシック音楽に深く根ざした優雅な作風からポップスや現代音楽に近い作品も見られる。卓越したオーケストレーション技術に裏付けされた高い音楽性が印象的。アニメ音楽、テレビドラマなどの多くの作品(作曲)なども手がけている。

旺文社代表取締役社長

生駒大竜

◎28回卒
平成26年11月9日講演

早稲田大学政治経済学部卒業。広告会社ダイヤモンドエージェンシーにて、企画業務を15年。その後ソフトウェア開発会社ジャストシステムにて、事業企画・宣言業務を3年勤めたのち、2009年、旺文社に転職、わずか2年で2011年株式会社旺文社の第4代社長に就任。80余年の歴史をもつ同社にあって創業家以外からの初の社長となった。デジタル化時代のニーズに対応し、受験情報サイト「大学受験パスナビ」、電子辞書コンテンツなど他社に先駆けて推進。

経済学者 元京都大学教授

岡田 章

◎24回卒
平成27年11月8日講演

東京工業大学理学部数学科卒。京

都大学経済研究所教授を経て、一橋大学大学院経済学研究科教授。「ゲーム理論」を中心に経済社会のあり方などを研究する経済学者。2014年度日本経済学会会長。著書に「ゲーム理論」、「経済学・経営学のための数学」、「ゲーム理論・入門 人間の数学の理解のために」、共編著に「ゲーム理論の新展開」、「ゲーム理論の応用」、「国際紛争と協調のゲーム」などがある。

ピアニスト 美術家

向井山朋子

◎34回卒
平成28年10月30日講演

武蔵野音楽大学卒。現在、アムステルダムと東京を拠点に活動するピアニスト、現代アーティスト。アメリカ・インディアナ大学、オランダ・スエーリンク音楽院で研鑽を積み、1991年オランダのガウデアムス国際現代音楽演奏コンクールで優勝。以来、各地の音楽祭に招かれ、ピアノ・ソリストとして、または一流管弦楽団との共演者として大勢の現代作曲家作品の初演に当たってきた。2007年には「向井山朋子財団」を設立し、自らアーティストテクデイレクターとしてプロデュースの分野でも活躍。音楽演奏の枠にとどまらず、インスタレーションと音楽を組み合わせた空間そのものを作り出す作品を世界各国の美術展などで積極的に発表。また、建築、ファッション、ダンス、写真などの多分野とのコラボレーションによりジャンルを横断する作品を多数発表している。こうした作品をもって日本及び世界各地を巡回公演するとともに、各国の主要な芸術祭にも参加し好評を博している。

農学博士(免疫抑制剤タクロリムスの発見と開発)

畑中 洋

◎26回卒
平成29年11月12日講演

1975年名古屋大学農学部農芸化学科(生物反応工学研究室)卒業。1975年藤沢薬品工業株式会社入

社。1989年名古屋大学大学院農学研究科にて農学博士の学位取得。1997年、新規免疫抑制剤タクロリムス水和物の研究開発の成果に対し、日本薬学会より「創薬科学賞」を受賞。その後2003年近畿地方発明表彰「文部科学大臣発明奨励賞」受賞。2004年「免疫抑制剤タクロリムスの発明」で「内閣総理大臣発明賞」受賞。2005年4月アステラス製薬、武田テバ薬品工業を経て退社。タクロリムスは、藤沢薬品工業(現・アステラス製薬)が、茨城県つくば市の土壌細菌から見つけられた。臓器移植の拒否反応を抑えるために用いられていたが、メトトレキサートが効かない関節リウマチ患者にも使えるようになった。

元プロ野球選手 プロ野球解説者

山崎慎太郎

◎37回卒
平成30年11月18日講演

1985年、近鉄バファローズ入団。1986年は、アメリカルーキーリーグに野球留学し、1988年9月、対阪急戦で初完投、初勝利。翌1989年には13勝をあげ、阿波野投手らとともにチームのリーグ優勝に貢献した。その年の日本シリーズ、対巨人戦で第2、第6戦に先発登板したが1敗に終わり、チームも3勝4敗で、日本一になれなかった。打者のタイミングを外したり、打ち気をそらせたりする頭脳のピッチャーとして知られる。近鉄に13年居たのち、ダイエー、カープ、オリックスに合わせて5年所属していたが、活躍したのは主に近鉄時代。16年間の通算成績は87勝92敗9セーブで、防御率4.19。1994年にはオールスター・ゲームにも出場している。2002年現役引退。現役引退後、2003年はオリックスの打撃投手としてチームを裏で支えた。その後は茨城ゴールデンゴールズの投手コーチを経て、天理大学硬式野球部や天理高等学校硬式野球部の臨時コーチを務めた。現在は「プリスフィールド東大阪 スポーツアカデミー」の投手コーチを務め、少年野球指導を行っている。

一般社団法人 新中会

山神祭(新中山神社)を斎行

一般社団法人新中会(会長 夏山晃一)は、令和三年十一月十四日午前十時より、「山神祭」を南檜杖の新中山神社において斎行した。

当日は、稀にみる好天に恵まれ十六名の参加で厳粛に斎行された。

山神祭は、例年のごとく祭主に阿須賀神社の西宮司にお願ひし、山の恵みに感謝し、木々の成長、防災祈願が行われた。

新宮高校からもご多忙の中、前田校長、宮井教頭、武田定時制教頭に出席いただき、山神祭を盛り上げていただきました。心から感謝を申し上げます。

当日の出席者は、夏山会長、西川副会長、西理事(同窓会会長)、原野理事、和田理事、水野理事、濱崎理事、矢熊理事、堺理事、南理事、中谷理事、中川監事、辻監事ほか高校関係三名と十六名の出席であった。

新中山の歴史について



『新高八十年史』に、「旧制県立新宮中学校同窓会が、紀元二千六百年並びに学校創立四十周年の記念事業として山林を購入し、母校へこれを提供することを決定」と記載されている。



新宮木材同業組合長草加与兵衛、教育後援会長上野殖、同窓会幹事長宇井丈児らの奔走、尽力の結果、昭和十六年六月末、新宮木材同業組合事務所の所有の山林の購入に成功した。

山林は高田村南檜杖の道路沿いで、学校から徒歩四、五〇分の距離にある。

たつて便利な所にあり、面積約五町二反歩、二十年生の杉松人工植林立木約五〇〇〇本で、購入価格はおよそ六〇〇〇円であった。今後同窓会がこの山林を管理し、学校はこれを生徒の修練の場として活用、その夏から早速下刈や間伐作業を行わせることとなった」とある。

その後、昭和三十六年に皆伐し、翌年松一万本、杉五千本を植樹、現在に至っている。

新高第三十一回卒(昭和五十四年卒)

還暦同窓会のお知らせ

二〇二一年五月二日に予定しておりました「第三十一回卒・還暦同窓会」は、コロナ禍の現状から延期させていただくことになりました。開催予定は、未定ではありますが、二〇二二年五月頃を考慮しております。

先にはなりますが、落

chingu312021@gmail.com

同窓会よりメッセージ

関東新中会

関東新中会は、「関東新高会」と名称変更いたしました

皆様とお会いして楽しいひとときを過ごしたいと思ひ、今年度も関東新中会の総会を開催する予定で準備を進めて参りました。しかしなが

ら、新型コロナウイルス感染症が未だに終息していない状況を考慮すると、今年度は中止せざるを得ないと判断に至りました。たくさんの方々が一年に一度の総会を楽しみにしていらっしやうたことと存じますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

関西同窓会

新宮三校合同関西同窓会総会
新宮中学・新宮高女・新宮高校

開催を予定しておりました新宮三校合同関西同窓会総会ですが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、誠に勝手ながら開催を中止いたしました。参加を

新宮高校創立120周年記念事業

- 1 記念式典
令和3年11月6日(土) 新宮高校体育館
記念講演、記念整備事業除幕式
- 2 記念整備事業
(1)同窓会室の改修
同窓会室・郷土資料室のリフォーム、資料の保管・展示方法の整備
(2)生徒ホール(食堂)リフォーム
生徒のアイデア・デザインを取り入れた内部改装
(3)生徒ホール周辺エリアの整備
生徒ホールのテラス、ポケットパークの設置。ポケットパークには、新中校歌歌碑の建立(現存物を移設)、新中正門復元、ベンチなどを設置。
…生徒の憩いの場に。

新宮高校創立120周年記念事業実行委員会

委員長 西 哉素史(新宮高等学校同窓会長)
副委員長 夏山 晃一(新中会会長)
副委員長 宮城 啓行(新宮高等学校振学会会長)
副委員長 前田 成穂(新宮高等学校校長)

新宮高校創立120周年記念事業募金

◎一口 2,000円のご寄付をお願いいたします。(一口以上)

1 ご寄付の方法

(1) 現金 新宮高校事務室までお届けください。

(2) お振り込み

- ゆうちょ銀行からお振り込み
口座記号番号 00970-2-335121
口座名称(加入者名) 新宮高校創立120周年記念事業実行委員会
- 他銀行からお振り込み
・ 紀陽銀行あて
店名(店番) 紀陽銀行 新宮支店(727) 預金種目 普通
口座番号 1185869
口座名称 新宮高校創立120周年記念事業実行委員会
(シグマウウウウウリツヤクニジ ユツユウネキネジギ ヨウジ ックウイカイ)
- ゆうちょ銀行あて
店名(店番) ゆうちょ銀行 ○九九(セ ｷｬｷｬｳ)店(099)
預金種目 当座 口座番号 0335121
口座名称 新宮高校創立120周年記念事業実行委員会
(シグマウウウウウリツヤクニジ ユツユウネキネジギ ヨウジ ックウイカイ)

※ご依頼人欄に、郵便番号、住所、氏名、電話番号 等をご記入ください。
(寄付者名簿に記載の上、お礼状を発送させていただきます)

2 ご寄付への返礼 返礼品はございません。何卒ご了承ください。

※偽サイトにご注意!

当募金のご案内につきましては、本会報、学校ホームページ、地方新聞広告(紀南新聞、熊野新聞)のみとなっております。
それ以外での募金のお願いはいたしませんのでご注意ください。

新高第四十一回卒(平成元年卒)

同窓会のお知らせ

二〇二一年一月に予定しておりました第四十一回卒五十歳の同窓会は、コロナ禍の現状から延期させていただきました。状況にもよりますが、二〇二二年一月に開催できればと考えております。

同窓会開催のはこびとなりましたら、皆様にご連絡を差し上げたく、第

sinkou41kisei@gmail.com

JR総武線「市ヶ谷駅」、地下鉄有楽町線、南北線・都営新宿線「市ヶ谷駅」

※関東新中会は、「関東新高会」と名称変更いたしました。あわせておしりおきください。

関東新高会 世話人一同
連絡先 小久保 泰宏
(〇九〇六九二四一八〇三)

日時 令和三年十一月十四日(日) 十二時〜十六時三〇分
受付 十一時三〇分より
場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
〒101-0063
東京都千代田区九段北
四丁目二二五
電話 〇三三三六一九九二二